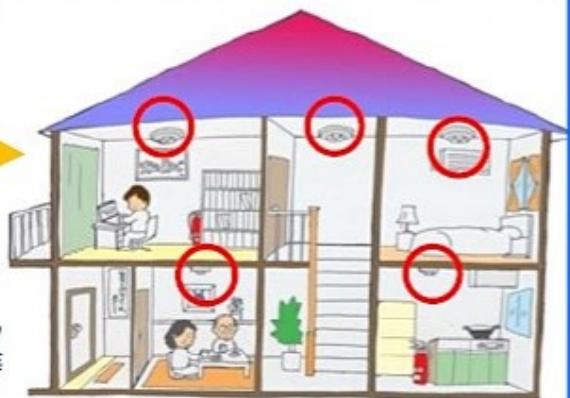


## 設置場所

東京都の火災予防条例によりリビング、ダイニング、子供部屋などの普段使っている全ての居室、階段、台所の天井又は壁に設置が義務付けられています。

全ての  
居室、階段、台所  
に設置を！



※トイレ、浴室、納戸には設置義務はありません。  
※自動火災報知設備やスプリンクラー設備が設置されている部屋等は、設置の必要はありません。

## 日頃のお手入れ

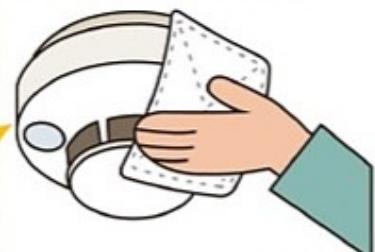
### ●汚れが目立つたら

乾いた布でふき取りましょう。

### ●台所に取り付けた住警器のお手入れ

油や煙などにより汚れがつくことがあります。布に水やせっけん水を浸し、十分絞ってから汚れをふき取って下さい。

住警器にホコリなどが付くと、火災を感じにくくなります。

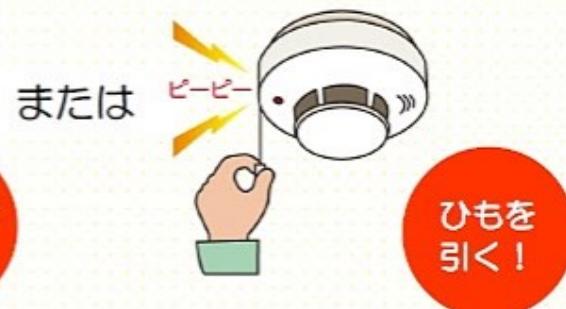


## 点検方法

本体のボタンを押すか、付属のひもを引いて点検します。正常な場合は、正常を知らせる音声や警報音が鳴ります。



ボタンを  
押す！



または

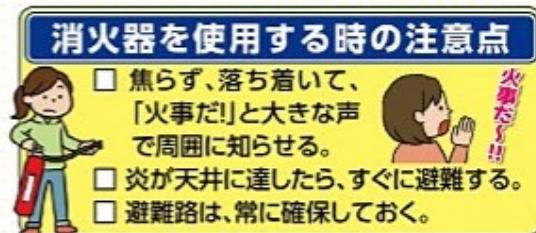
ひもを  
引く！

※一般的に点検の際の音声等は自動で停止します。

## 警報音が鳴ったとき

### ●火災の時

大声で周りに火災を知らせ、119番通報をしましょう。可能なら消火器などで消火を行ってください。



### ●火災ではない時

火災以外の湯気や煙などを感知して警報音が鳴った時は、本体のボタンを押すか、付属のひもを引いて警報音を停止します。また、室内の換気をすると警報音は止まり、通常の状態に戻ります。